

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 28 日

評価対象事業	評価者	市民健康課長	石黒 知美
健福-44 健康情報システム構築・運用事業	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	主管課	市民健康課
		関連課	
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針
			市民の健康と安心づくりの推進

1 事業の目的

対象	健診対象年齢に達した市民
意図	市民の健診データを管理するため。
効果	健診受診者の結果データを整理し、市民各自の健康管理に寄与する。

2 平成27年度に実施した事業の概要

受診券・同封物の作成発送から総合判定結果までのシステムの構築により市民の健康診査のデータ管理をし、市民の健康維持に努めた。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人 口	177,464人	177,243人	人 口	176,869人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
世 帯 数	80,368世帯	80,676世帯	世 帯 数	80,928世帯	
事業の対象者数			事業の対象者数		
運営資源状況			当初予算(千円)	21,210	
決算値(千円)	21,449	21,351	国県支出金	0	
国県支出金	0	0	地方債	0	
地方債	0	0	その他	0	
その他	0	0	一般財源	21,210	
一般財源	21,449	21,351	人員配置数	0.6	
人員配置数	0.7	0.7	人件費(千円)	4,728	
人件費(千円)	5,301	5,644	総事業費(千円)	25,938	
事業経費運営			市民1人当りの経費(円)	147	
総事業費(千円)	26,750	26,995	対象者1人当りの経費(円)		
市民1人当りの経費(円)	151	152			
対象者1人当りの経費(円)					

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	△-負担未導入	△-1. 今後、市民等との協働による事業実施に向けた検討が必要である
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
		見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 健康づくりについて有効なシステム構築、維持をめざしていく。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	共通番号制度の導入を見据えつつ、蓄積された健診結果データを分析し、健康づくりについて有効なアプローチ方法や情報提供を含めたシステム構築を目指す。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	生涯にわたる健康管理・健康づくりを目標としているが、現在は20歳以上の市民の健康情報と、母子・妊婦等の健診等の情報が同一システムに構築できていないため、家族単位・地域での状況判断ができない。また、これまでに蓄積した健診結果データがその後の事業に有効活用できていない。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	健康管理システムの更新やホストコンピュータの変更による影響等を調査し、それらを踏まえたうえで、システム管理業者と同一システム化へ向けた協議・検討を行った。	☐ 解決 ☐ 一部解決 ☒ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	20歳以上の市民の健康情報と、母子・妊婦等の健診等の情報を管理できる同一システムを構築する必要がある。また、これまで蓄積してきた健診結果データを分析することで、さらに市民の健康づくりに役立つ保健指導等のアプローチを引き続き検討していく必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方										

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---